

『今までと同じガンバリ方でいいの? : その4』

- 子供A あー。変なおッチャンがいるー!
- 子供B ホントだー。ねえ、オッチャン、いつものおじちゃんとおばちゃんは?
- くさたべ君 オイオイ、オッチャンはヒドいなあ。僕はまだ25才だよ。
- 子供A え～、25才ってこんなオッチャンなの～?
ウチのママ38才だけど、髪は金色だし、歌と踊りを毎週金曜日の夜に「ラプナイト倶楽部」って所に習いに行ってるよ。おけいこの日は目の周りにキラキラする粉つけて髪の毛もクルクル巻きでカッコイイんだから～。
- くさたべ君 (君のとこのお母さん、危なくない? まあ、いいか。) そ、そう。君達、何か買いに来たのかい?
- 子供B ううん、見に来ただけ。なんか、おもしろい物ないかな～って。
- 子供C そうそう。最近、世の中つままないよねー。盛り上がらないっていうか、ドキドキが無いよねー。
- くさたべ君 (なんか、子供らしくないなあ。) そうかい、じゃあ、お兄ちゃんが面白い物見せてあげようか?
- 子供ABC 面白い物って何? 本当に面白いの? 僕ら、ちょっと位じゃ驚かないよ。
- くさたべ君 面白いって訳じゃないかもしれないけど、今日お店に入った新しい商品があるんだ。それ、見せてあげるよ。(ゴソゴソ)
ジャン!! 『ダンタンの新シリーズ』の筆箱! シャープ! ノート! どやーっ?
- 子供C ダンタンって、ネズミのダンタン? あの弱虫ですぐ泣きそうなやつ?
- 子供A 知ってるー! でもさあ、あれっていけないよね。
- くさたべ君 どうして? どこがいけないの? (シメタ! 子供達がダンタンをどう思ってるか、わかるぞ。)
- 倉橋文具店主 ガオ~~~~~!! ガオガオガオ~~~~~!!
- 子供ABC あ～、出た!! 変なおじいちゃんだ!! 逃げろ。ワァ!
- くさたべ君 ウウツ! な、なんですか! 御主人! あー、みんな待ってよ。戻って来いよー。行っちゃった。
- 倉橋文具店主 ワハハハッ! 逃げていきおったか。ハッハハッ。
- 倉橋夫人 あなた、又、やったの? もう、困った人ねえ～。
- 倉橋文具店主 オイ、くさたべ! 掃除は終わったのか? なにボケボケしてやがる。オレは出かけるからな～。
- くさたべ君 いえ、まだです。それより、せっかくお客さん来たのに . . .。ご主人のガオ～で逃げちゃいました。
- 倉橋夫人 いつもやるのよ～。子供達も最初は驚いたけど今はなれっこ。
あの人なりの子供達との付き合い方なの。心配しないで。あの子達、すぐ戻ってくるわ。
- くさたべ君 そ、そうだったんですか。
- 倉橋夫人 店に親しみ持ってもらって売上に . . . って考えみたいなの。でも、そううまくはねえ . . .。
- くさたべ君 子供達はどこで文房具をかうんでしょうね。
- 倉橋夫人 スーパーやホームセンターみたい。安いから。それに、他のお店も沢山あるでしょ。一日遊べるし。
- くさたべ君 そうですか それは仕方ないですね。
(「カチッ!」くさたべの心で何かが引掛かった。仕方ない? 仕方ないで片付けていいのか? それでいいのか?)